



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

僕は、原爆の話を知り、思ったことがあり
ました。まず、原爆の恐ろしさを知りました。

皮膚が、剥がれ落ちるなどと聞いたとき、
想像するだけでも痛いのに、「助けて。」などと
言うてくるのが残酷で悲しくなりました。

また僕だったら、死体を見たり、運んだりできないと
思っただけにすごい方だと思いました。

僕が心に残ったのは、池田さんが原爆ドーム
に行ったときに言った、「きれいすぎる。」の言葉が
心に残りました。人が作った物じゃ表せざ
れないほどの、傷のひどさ、悲しさということが
分かりました。

僕は平和な時代に生まれてきたけど、このようなことが
あったという事は、決して忘れず、心にし
まっておきたいと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことをもっと知れよかた。もし自分に子どもができたらその子どもにはなるべく早く教えたいと思った。ちょっとだけけがの話しなとかやけどの話などをしているときはこわがたけど、原爆が落ちた日にいた人はこわいなとどころではなかつたと思います。助けることなどに必死でこわいところじゃなかつたかと思つたからです。原爆ドムに行つて原爆のことをもっと知りたくなりました。今日学んだことを原爆のことをよく知らない人に教えてあげたいです。なぜなら次またおなじようなことが起きたときにすこしは早くたけたりできるかもしれないからです。原爆が落ちたときのために非難できる場所や非難グッズを集めたりした方がいいかもしれないと思つました。お母さんともはぐれたときの待ち合わせ場所なども相談していきたいと思います。また原爆先生には原爆のことを教えてもらいたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆 についてちょっとだけ知っていたけどふかく知らな
かったけど言^{ことば}と聞いて原爆について知^しる^{こと}を
お^しえ^ては^いけ^ない^こと^とい^って^いた^ので^きいた^こと^を
私^はは^いっ^まで^も忘^れて^はい^けな^いと^おか^りま^した^の
原爆で失^なった^人た^ちの^こと^がま^けん^なこ^とを^身を^もっ^て
お^しえ^てく^れま^した^かそ^の人^の親^たち^は悲^しん^でい^ると
思^いま^す。ま^たの^でこ^れは^みん^なが^忘れ^ては^いけ^な
い^こと^が分^かり^まし^た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、8月6日に投下された原子爆弾で、
たくさんの方が亡くなり、たくさんの方が
苦しんだ事を、改めて知りました。

原爆先生のお話を聞いて、原爆が太陽の
表面よりあつい事や、死亡率が40%など
とてもおどろきました。私は最初、あまり怖く
ないと思っていましたが、原爆の熱さ、衝撃
波、放射線など原爆の怖さを知り、

このような原爆を、もう二度とやてはいけ
ないと思います。原爆の中心が「100万℃」、
表面が「7000℃」だと聞いたとき、とてもおどろ
きました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、もとか
ら原爆の話は知っていたけれど今回の特別
授業を受けて、もとかわしくしてくれてうれしかた
です。原爆が火暴発したときの球体の側面が、太陽よ
りもあついこと、原爆雲の出来方など、さまざまの
知識をえることが出来ました。これからいろいろな人
にこの事件を知ってもらいたいです、家に帰って
これを書いているときに、「なんで日本に落とされたんた
ろう」とか「このあとにほかの国に原爆を落としたりだ
ろうか」など、いろいろな疑問がうかんできました。
前からずっと広島には行きたかったですが、いって行きた
くなりました！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原子爆弾とは、町をたくさんこわして悲しい町だと単純に思っていたけれど、義三さんの映像を見ていたときに義三さんがとても悲しんでいたのを見てぼくは原子爆弾とは、町をこわすだけでなく、人の心も傷付けてしまうのだと分かりました。なので、原子爆弾は、とてもよくなかったということが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

死人がたくさんいてびっくりしました。原爆ドームがボロボロで、想像以上でした。先生の表現がリアルで、戦争の悲しい現状が理解できました。特におどろいたところは、ひばく者の状態です。皮膚がはがれていたり、骨が見えていたり、思っていた以上に、原爆のつらさが分かりました。私は、そのような状態になったら、生きのこるより先に、痛くてかまてまないので、死ぬ方法をかえろと思います。生きのこるために、皮膚がはがれながらも、歩いて兵隊に助けを求めろひばく者は、根拠があると思います。今まで、少し人事のように思っていたが、受講して、あらためて原爆のおそろしさを知りました。このことを、次の世代の人にも伝えていく必要があると、ふかく思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて
原爆は小さいのにだんだんと
大きな球体にくっついて
爆発するものだとしりました。
この原爆の爆発で
何万人もの人が犠牲になっ
たことを知りました。
ほくはもう原爆がどの国
でも落とされないと
良いなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して原爆を受けた人は皮膚がただれ、受けた分だけ放射線などによって死んでしまうばかり、原爆は自分の想いを伝えるのびりは誰かに伝えるのびりではありません。そのため原爆が落とされるようなことは今後二度とありはならないことだと思いました。

また原爆による被害をアメリカが上空からさっさと見ていて、アメリカは日本人の命を大切にしていたのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の特別授業を
受け改めて原爆のこゝろを知
りました。資料を見て一番おど
ろかしたのは死亡率が40%
だったことです。今のクラス
が約2人に1人死んでし
まう人数の多さにおど
ろきました。

原爆の中心の温度が100
万度で太陽よりもあついこと
が意外でした。原爆はそれ
ほがあついのから、太陽よ
りもあつい原爆が目の
前に来ると考えたら、今で
もゾクゾクします。

今日の2時間間は、とても大切
たいと思います。一生忘
れない授業だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いてあらためて原爆というのは
こわいと思いました。とくに、太陽より温度が高い原爆が
いきなり落ちてくるのがものすごくこわいと思いました。
そして、原爆はその位置をけてはなくそこが、半径2.5
kmを超えれば、ものすごい速さでいろいろな物が飛び
思うんですけど、原爆先生が話していた池田さんが
ドラム缶から10mくらい飛んだと聞いていたので
「そんなに飛ぶんだ」と思っ私はびっくりしました。
そして、広島の方々は5人に2人も原爆で亡くなって
いたので、このことは二度とあてははけないかと思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/29

原子爆弾の恐ろしさを、改めて
感じました。

たった1回の原子爆弾で、

35万人中、14万人が亡くなってしまふ

ことは、極めて恐ろしく、悲惨なことだ
と思ひました。

私は、戦争の話を知ったひい思ひます。

“戦争をする意味って、何だろう”と。

でも、戦争をする意味なんて全く無くて、

単なる資源や領土が欲しいというだけの

「人間の欲望」なのかな、という自分の勝手な

解釈をしています。(こんなゆる〜い感じで良いのかと思ふのですわ)

私はよく、「わたしかあいさかっ死ときに」という本を

読みます。これには被爆者の体験が記されていて、

戦争の愚かさも思ひ知らされます。

もう“戦争、という残酷なものを、

二度と起こさないために、しないため

に、私たちには、何かできるのか。

もう一度、深く考えたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、最初は、「原爆^{そんな}なんてたいした事ないんじょ
 うでしょうじき思っていました。でも今日の話を聞き、
 こんなに怖い物なんだな...、と思いました。
 そして、しょうじき、ひふがただれまして、た人がもし、
 私のおへへ来てきたらこわくてにげていたと思います。
 でも入ったいさんたちは、ひ、しに且かけていたのがすごい
 な...、と思います。えいぞうを最後に見た時、おもい
 だすだけで泣いていましたね。もし私がとうじあめ、
 ひろしまに居たら...、と考えるときょうぶで"しかないて"す。
 もう二度とこんな事があきないといいな、と思い
 ます。そしてこんな事をけいかくした人を、私は、
 せ、たいにゆるしたくないな、と思います!!!!!!
 私は、まだ"まだ"死にたくない、たいせつな家族。
 そして、クラスメイト、先生たちを守りたいと思いました。
 私たちを守ってくた"さ、ている、じえいたいの方も、け、
 いさつの方にこんなに、すごいお"仕事をしているな、
 んて知りませんでした。あらためてお礼をしたいな、と
 思いました。

今日は、きょうなお話をしてくれてありがとうございま
 した。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生のお話を聞いて、印象的だったのが、池田さんの実際の原爆のお話や、状況、池田さんの気持ちなどが印象的でした。

原爆が落ちた時の、町の様子や、救助の時の池田さんの行動、気持ちなどが細かく、映像付きで話しくれたのが分かりやすく、想像が広くなりました。

池田さんの救助のときの、防犯水筒(びん)の中にあたやけとして遺体のお話記憶に残っていて、とても悲しい気持ちになって、つらい

出来事を知って、受講していて、聞いているのがしんどくなるようなお話もあって、聞くのがつらくなるんですけど、聞かなくてはいけないし、心の中にしんどいところがあるから、聞かなくてはいけないお話なので、つらい気持ちで聞いていました。

原爆地の画像や原爆トークの写真はいつ見ても、なにか心に刺さるものがあるなと、感じます。今回の原爆先生の様子を、しっかり、原爆についての授業を受けたことがないので、今回は、本当に良い機会だなと思いました。また原爆だけでなく、戦争自体についても改めて考えさせられました。私は、戦争などについての資料館などにも行きたいので、行ってみたいなと思いました。また、戦争についても知らなくて、と、今回の授業で思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、やっぱり原爆はこわいな、と思いました。それに、原爆が急に身近に感じました。私は広島と長崎に原爆を落としたアメリカはひどいな、とも思いました。話を聞いているときによしろうさんが見ていたことを想像すると、悲しかったです。今は、もう日本は戦争もなくて平和だけれど、他の国はまだ戦争をしている国があると聞いたことがあります。その国も早く戦争がなくなってほしいです。そして、争いのない平和な世界になってほしいな、と思いました。話で聞いたことをお母さんやお父さんや原爆についてくわしく知らない人たちにも、伝えたいな、と思いました。そして、今日話してもらったことを忘れないで、次の世代の人たちに伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の原爆(戦争)の話しを聞いて、
今までも、原爆というものは、とても恐いもの
だと思、ていましたが、自分が知らなから、原爆
の恐しさを知ったので、今までよりも、原爆は恐いと思いました。

特に原爆先生の話の中で心に残ったこと
は、原爆の表面の温度が太陽が約6000°、
原爆が約7000°と、太陽の表面温度よりも、
約1000°ほど高かったことです。太陽よりもあついのものが、
あったのだと思、心に残っています。

そして、原爆先生の話を聞き、トラックに乗ろうとして
も、自分の力では乗れない人を助けようと、腕を
つかむと、ズルズルと落ちて、転んでしまい、
「痛い」、「痛い」と言うという話も恐ろしくて、
覚えています。このように、原爆先生の話を
聞いて、原爆、戦争とは、やっても誰も幸せに
ならない、絶対にやってはいけないことだということ
を改めて思えた時間だったので、
原爆先生には、貴重な話を聞かせてもらって、
とても感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して私は広島、長崎に原爆が落とされてしまった皆さんの人々が少なくなりました。絶対に忘すれてはならないことなんだと改めて思いました。実際に話を聞いた時に一番おどろいたのは原爆の熱さのお話でした。太陽と同じ熱さの物が落ちてくるなんて、どうなってしまうだろうと考えたらなにもかもなくなってしまう。そう思いました。もし自分がそこにいたらどうしていただろうと考えると悲しみしかないのだろうと思いました。お話を聞いて、言葉では伝わらないほどのつらさと悲しさが伝わってきました。また、原爆を落とそうとしていた候補や原爆の高さ、長さ、速さ、状態などのお話をくわしく聞いて自分は今とても幸せであるのだと強く思い、大切にしていかなければならないと思いました。受講する前と変わって、広島、長崎へ原爆を落とされたことは本当に本当にうらやましいという気持ちが強くなりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/29

私は、原爆の話しを聞いて、最初はそこまですごいことにはなっていないだろうと思っていましたか、とてもすごいことだったことを知り、とてもこわくなりました。私は、原爆が落ちたあとの大きな音が一番こわかったです。いきなり、大きな音が聞こえてとてもこわく、体がびくっとしました。2回目の原爆の音が聞こえた時、私はまた大きな声を聞くのではなにかとすごくこわかったですか、大きな声がなかったのでホッとしました。原爆はとても熱かったことにびっくりしました。お湯がふつと煮る100℃なら熱いということが分かりますが、太陽の表面温度の6000℃も原爆の外がわが7000℃、中心が100万℃、600mはなれている土壌上の熱さ3000℃はまったくどれぐらい熱いなんてわかりませんか。人が一瞬で亡くなったり、真黒こげになり皮膚がただれているということを想像しただけでとてもなく熱いこと、痛いことはわかりました。助けを求め、トラックにのろうとして引っおってもらっても手がずれてのぼれない。荷台にのってもすべて落ちていった人々がひめいを上げているところを想像すると、とってもこわいです。原爆で亡くなった人たちは、皮膚がただれ、水に入っても熱さは消えないということを想像すると、とても痛く苦痛を味わいながら死ぬのはとてもつらいと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

1回目の原爆が落とされた時の音を表現してくれましたがあまりの音の大きさにとてえビックリしました。本来はもっと大きい音なんだと思いました。

「2回目の原爆が落とされるとうわさされている」と聞いた時は、もう一回あの大きい音を聞かないといけないのかと思うと怖くてたまりませんでした。心の中で、お願いだからもう落さないで。もう大きい音は聞きたくない。と何度も心の中で言いました。

2回目の原爆が落されないと分かった時、こんなに安心したか。あの時の兵隊さんもこのような気持ちだ、たのではないか。そう思いました。もし、もう一度原爆が落とされると分かった時、どんな行動をしないといけないか。生きるためにはどんな行動をしないといけないか。そう思わせられた授業でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさを改めて実感しました。
とくにおそろしかったのは、火暴風の速さです。
5分間のビデオを見て、とても悲しいような
気持ちがあったわ、と思いました。広島だから
かんけいがないじゃなくて、広島はこんな風だった
のかということにこの特別授業をして気づき
ました。人々は助けを求めたけれど、どう
しようもできない。そんなところがとても悲し
い気持ちになりました。音速よりも速い火暴風
がとてもおそろしく思いました。このビデオをし
ていま生きていることをかんしゃしていることもま
たたいかくにんびきたを思っています。原爆ボ
ムの本当の名前もしれいているし、発見
しましたし、この授業をやった本当によか
たと思います。この授業はぜったいに忘
れてはいけないことだからこのことをお
おしこきざんで中学に向かいたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

言葉になさないうつさや
悔しさ、恐ろしさがある
きました。

原爆の被害者が予想より
はるかに上回っていて、
死者数も数えきれない
ほどいることを知りまし
た。

広島原爆のことは伝えて
いなければならぬと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

じくは、原爆先生の特別授業を受けて、原子爆弾の性能や変わり果てた広島、広島の人々の様子がわかって、改めてその悲劇を痛感しました。

それと同時に、今、すごく平和だなと思いました。この歴史的出来事を目のあたりにした軍人はどんなことを思っていたのかなとず、と考えて、その時に、もしも自分が軍人だ、たらと考えると恐くて、悲しんでいると思います。でも被爆者の気持ちを考えて、心が痛んでしょうがないです。爆風、熱風、放射線にのみこまれた人たちがとても可哀想だと自分は思っています。広島原爆投下後に長崎にも原子爆弾が投下されたのが本当に悲しいとっていて、B29が飛んでいるときの凄まじい轟音は広島、長崎の全体に響いたのかが分からないけど、あの音に恐怖感を抱いています。少なくとも、B29の音は二度と聞きたくないと思っています。このような悲劇を教えてくれた原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11月29日(月)に池田先生のお話を聞きました。池田先生のお父さんは1945年8月6日に広島市内において原爆を体験したそうです。

池田先生のお話は話し方や効果音とか声の大きさが怖くて、体験した人の当時の悲惨さが伝わりました。一番心に残ったのは、池田先生のお父さんが戦後に原爆資料館を訪れて、皮ふが焼けただれた人のマネキンを見て「綺麗すぎる」と言ったということでした。前にニュースで「原爆資料館が怖いとか気持ち悪いと言われていると言っていたけど、本当に体験した人にすればもっと恐ろしい光景だったんだ」と思います。

当時日本は戦争をしていてとんとん他国を侵略していたんだらうけど、こんなにたった一つの爆弾で民間人を14万人も殺してしまう必要があったのかなと思いました。日本の軍の人たちや大企業の人たちはたくさん土地や資源が欲しかったかもしれないけど、一般の人たちは別に欲しくなかったと

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

思います。それなのに巻き込まれてぎせいにたのは、とどろいと思いました。戦争は二度とくり返してはいけません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の日時や場所などはして
りました。けれども原爆自体の具体的な内
容や、なぜ広島がえらばれたのか、そしてあ
かの場所はどこが目的だったのかは、ほとん
ど知りませんでした。

ぼくが一番おどろいたのが原爆自体の熱や
ほうしゃ線です。まず熱は、あついにして
りました。ですか一番あついと思っていた太陽
よりも1000℃高たのがびっくりしました。投下され
た場所の真下は太陽をさわっているあつたか
と思ました。あと、話の中で生きていた人がい
たと言っていました。そして考えてその場所を言
たときおどろきました。また日常にあるよう
な場所がよいなんて。

そしてぼくは投下した人もちよってだけやさしい
と思しました文化がいかにある京都とかをの
こしてくれるのは。日本はなぜそのあとにこう
くをしなから、たかしまだになぞです。教えて
くださりおかげどうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅうこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の感受について(暑熱と火災の熱が1000℃で殺された後の恐ろしい温度が銃弾にける温度の2倍である3000℃もあるといふことを初めて知るとしてもおどろきました。また、被爆者が皮がはがれたり、体中が赤くなってしまふようなやけどの痛みやつらさを知りました。そして、兵隊の人々の遺体を選ぶときや、命令があって被爆者を助けることができないことのつらさを知りました。このなかで広島市の人口のなかでも約70%の人々が被爆者となり、40%の人々が亡くなってしまふことには一番おどろきました。そして、音速よりも衝撃波の速さの方が速いことや、天候によって原爆投下都市が変わることにおどろきました。兵隊の人々はこのようなつらい経験をすると生きている人の多たたかみを感じるという今では普通なこと、わりれしいと感じることを改めて感じました。だから、原爆のつらい過去を現代の人々へ伝えていくことで二度とこのような事が起こらないようにしていく必要があるのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで勉強してわかったと思、てたような気持ち
になっていたたけなんたなあって思いました。
先生が声を大きく出したときにもものすごくびっくりし
ましたか。本物とは比べものにならないのでは
ないかと思、こわかったです。義三さんの話が
90分ほどでしたか。また話が続くように感じ
ました。原爆が太陽よりもあつく、また、それが
東京スカイツリーほどの高さにあることに、
特にびっくりしました。原爆で広島の人
の40%の人が亡くなると、そのうちの何千人かが
姿をとっせん消した、ということに、原爆の力が
思、ていた何倍も強いものなんだ、と思、ました。
新潟や京都に落とそうと、候補に入、て
いたことや、なぜ京都には落とされずに
広島や長崎に落とされたのかも理解できました。
一度の被害で多くの人がかせくなったり、後いしょう
をおたたりしたということを知り、とても怖い気持ち
になった上に、この出来事はこの先も伝えて
いかなければならないのだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、広島県の原爆についておしえていただき
ありがとうございました。私は、この授
業をしていただいたおかげで、広島原爆の大
変さや、悲しさなどを感じました。これから
一生わすれなかり思い出となりました。
何十万人の人がおまくなりになり、
何十万人の人がヤけどにあうなど、今では
かんがえられなかりこうけいそしてお話でし
た。私は、原爆のお話をきいてる際、
最後にお話してくださった方がこの
悲しきお話をしなかりてら、しゃ、た
のを見たさりに、わたしのいまその人の
たすはたったさ、どめようにしてお話を
してけるのかなど考えしていました。
これからこのさき何十年、何百年
とひりったえられつづけるようなお
話をしてくださり本当にありがとう
ござりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

特別授業をしてくださり、ありが
たうございます。約90分間、短い
時間でしたが、色々なことを
知れました。受講中に爆破音で
少しびくつきました。本当に爆破
したうどうしようと少し怖かったです。
ですが、原爆先生のおかげで
原子爆弾の恐ろしさや原爆ド
ームについて原爆の怖さを知れま
した。特別授業で教えてもらっ
たことは絶対に忘れません。先生
のお話を聞いて、自分の将来を
考えるきっかけにもなりました。
私は原爆や原爆ドームについ
て詳しくなかつたので、あまり
興味がなかつたのですが、原爆
先生の話を知ってとても興味が
わきました。本当にありがとう
ございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は内島であた原爆の話を聞いて本とうに大変なことだったんだと思
ました。原爆先生の70000℃の少年の授業でまだ話してないところも本で
読んでみたいなと思いました。とてもわかりやすく聞きとりやすか、たし、爆弾
の音の真以もリアルで"ドン!"という爆発音がとてもビクビクしました。まさか、池田
義三さんの息^ふなんだと最後の方で気づきほかにも原爆先生と同じ年ぐらひの人達の
お父さんが兵士などをやっていたのが多^おいかもしれないもしかしたら戦争で亡くな
っていたら生まれてこれな^かたかも、そんなことを考えてみたら自分の命は、とても大事に
していかねければならないといけ^ないこの授業で学びました。これからも今回
学んだことをいかしていきたいです。家族にも二のことを伝えたいです。三つ下の妹
にも内島と長崎であたこと授業で教えてくれたことを言^いて、教えた^らい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

11/29

原爆はこわい物。ただそれだけを
知っていて、それだけしか知りませんでした。
原爆先生の話で一番印象に残った。原爆
がぼくはつしたときの音が、先生の話のすべ
てを大事に聞くことができたのだと思います。
先生の話すべて、ドキドキ、ハラハラの心で聞いて、
原爆がすごくすごく歴史をかえた物なんだ
と思いました。先生が義三の気持ちを全面に出
して「わさ」や「うれさ」などの感情を表してくれ
たのが先生の義三などの気持ちを伝えたくて、
義三の気持ちや心がどれだけ大切な物で
あるのかを分かりました。先生は発言でぼくたち
の頭をそうぞうさせて、そこから気持ちが出てく
るのでスクリーンに写真がありました。ドラマや
映画を見ているようでした。これらのことから、
原爆先生がすごく勉強して、この話をぼくたち
に伝えていきたくったが分ります。そして、原爆
はこわくてこわくて、大事な物なのだ分
りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、ここが広島に住んでおり、昨年までは
年に1回くらい、広島に行っていました。

今は、町があり、道路には車や広電が走って
おり、70年前に4つの暴火暴が落ちて1秒ほどで
中区などの建物が焼け野原になったとは思えま
せん。今は、宮島行きの船や、原爆ドームのまわり
には、木がしげく、木が原爆の落ちた瞬間に木は
焼きつくさず、コンクリートの外枠だけが残り、ガラス
内装なども全部溶けたと考えると恐ろしいです。

今日主人公のよしぞうは軍に招待されたときに、
どうおそったのが気に入ります。例え兵器の
輸送チームでも人を殺すものを輸送してる
事だから、どのような感情だ、たの気が
気に入ります。それから原爆という言葉
だけをなく、いつ、なんで、どこに、なにが
どう、どう意図で落としたなにも伝えて
いかね、と、いけた、と思一手した。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業をみて、

原爆のおそろしさをあらためてしりました。

わたしの保育園では原爆のことをかなり

おしえられていたので

ある美術館に午羽ふるをもらって

いったりしました。

その美術館には戦争のことが

かべ一面にかかれています。

原爆が太陽よりあつりことをして

生きのこった^{人が}あつり^かすごいと思いました。

昨日、いろんなことをかんがえて

どこにどういたら生きのこれるかを

考えよとしましたか、ぜんぜん

思いつかなくて、それほどもう

いりよくかつよらんたを、思いたし

せ、たりに死んでいたなと思いました。

戦争がなにことが一番たと思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、今まで原爆のことについて、少ししか分かっていませんでした。今回、先生の話を書いていろいろなことを知りました。

原爆が落とされたとき、とても大きな音や明るく光などがあつたにもかかわらず、すぐに他の人を救助しに行つた勇気がすごいです。

また、人の命がはかばかたりにして、私は気持ち悪くて、すぐに泣いてしまふと思います。それなのにいろいろな人を助けたりにして、すごいと思いました。

また、原爆は、たくさんの方の命をうばいました。なので、このことは忘れることなく、未来の人々に伝えていき、戦争をなくせたらいいと思います。